



# 山家 慎聞

## 山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと  
一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること  
一、永遠と続く歴史の中にある今を意識し、祖先から受け継いだモノを守り伝えること

## 日常

思い悩んでいる時、前しか見えなくなっている時、ふとお行き合いました方との会話やなんとなく開いた先代の蔵書の一ページに教えられることが多くなってきました。それは恐らく今までも当たり前にあった事なのでしょうが…  
歳をとってきたかな？ご加護というものは日々の暮らし

毎日生活の中にあるものです。ただ気付きづらい、また護ってくれる存在よりも、悪い事の方が気付き易くなっています。そして不安を煽る情報が巷に溢れているのもまた事実であります。

占い、暦、家相、人生の指針としては大切ですが、それですべてが解る訳ではありません。「あなたは今年八方塞がりと言ったら不安にさせるだけです。いつも護ってくれている存在、神様ご先祖様に目を向け感じてください。」「守護」守ることにより深い護りがありますことを…。

## 真田の祭例大祭

山家神社を始めとする氏子区域から川水系一帯にとつての一番重要な祭事。

古くは、上田藩主参列、明治以降では上田市、長川村、本原村、傍陽村、殿城村、豊里村、神科村、神川村、縣村、和村、祢津村、滋野村、塩尻村より村長の参拝がありました。←『各地区より奉納錦旗』



◎四月十五日(土) 宵祭 十九時頃  
◎四月十六日(日) 本祭 十時頃

地域の安寧、五穀豊穰、当たり前の生活を祈り、日々の勤めに一息ぬく楽しい空間。

地域の人が楽しい時代、厳しい時代を守り伝えてくださった祭事を、神主としてどう受け継いでいくか、完成なく追い求めていきます。先祖代々変わらぬ皆様のご協力をお願い申し上げます。



今年のお稚児さん  
横沢 浦田天真くん  
真田 柳沢莉央さん  
☆巫女舞・獅子舞  
出店もあります。



## 駒形稻荷社に願いをこめて

御社が新しくなります。笑われるかな？神主として生きていくにはお稲荷さんをしっかりお祀りしないと…。また剣岩稻荷社の祭事も可能となります。

## 御縁に感謝

二月三日の節分祭及山家郷塾には平日にもかかわらず多くの方にお集まりいただきありがとうございます。この度は左の方々にお越しいただきました。



来年以降も継続してお招きしていきたいと思っておりますので楽しみにしててください。冒頭に書いたように、はつと気付かされた一つです。

今回決して成功とよべるものではありませんでした。多くの方に迷惑をおかけし、そして助けていただきありがとうございます。真田は素晴らしく、ここで神主ができる事は有難いことと感じます。

というのにも開いたノートから、「自分の業績や活動を少しでも多くの人に知らせたい、伝えたいと思うのは当然だが…」の苦言が目飛び込んできました。当事者にとって「成功する」とはきわめてあいまいで、人が多く来たら、話題になったら、無事終わったら、成功なのか？という立場に立ち、何を書き、何をほぶいたら一般性のある話になるのか。たんなる自慢話や土産話でなくなるのか…。私にはわかりません。が、当事者の姿しか見当たらない文章、これだけ変えていきたいと思えます。この新聞では成長の過程も見守りつつ楽しんでいただければ幸いです。二歩進んで二歩(時々一歩)さがる 押森

## 山家神社衛士(山家の宮侍)

内藤誉殿がお仕えています。



祭典の奉仕から護身教室、居合指導など幅広く真田と係わっていただきます。境内に侍がいますが声かけてくださいね。